

有限会社 ライナス・ブランケット

「安心して気軽に来れる薬局として患者に寄り添いたい。」
 こう話すのは、有限会社ライナス・ブランケットの代表取締役、須藤琢也さん(権白)。
 平成17年11月に開設したライナス・ブランケットは、ライナス薬局として町民に知られています。「ライナスの毛布」が由来の会社名には、地域の皆さんや患者さんにとってやすらぎの場所になりたいという思いが込められています。



気軽に相談できる薬局を目指す須藤琢也さん

町の薬局として患者に寄り添いたい

薬の在庫の種類は能代市山本郡では最も多い薬局の一つで、その数は1700種類にもなります。このおかげで、ほとんどの処方箋にその場で対応可能で、患者の要望に応えることができます。
 また、飲む薬の種類が多い患者に対しては朝・昼・夜ごとに一包化することを勧めており、薬の飲み間違いを防止することに努めています。
 ここで働く従業員は合計5名。その中の一人、前司美由紀さん(能代市)は8年前から勤務しています。仕事の内



有限会社
 ライナス・ブランケット
 (八森字古屋敷13-6)
 TEL 0185-70-4160
 ・産業分類/調剤薬局
 ・主な仕事内容/薬の調剤、市販薬の販売

容は薬の陳列や接客などです。どんな思いで仕事に取り組んでいるか伺うと、「お客様に元気になってもらえるよう、笑顔で対応することを心掛けています。」と話してくれました。
 最後に須藤さんに仕事に対する思いを聞いたところ、「普段病気になるらない方でも気になることがあったら、気軽に相談に来てほしいと思っています。来てくれた方と世間話などをする中で、心に寄り添い、不安を解消していききたいです。」と語ってくれました。

八峰町のなかまたち 八峰町で活動する様々な団体・サークルなどにスポットライトを当てます

Vol.12 茂浦民謡同好会

茂浦民謡同好会は、茂浦の住民約30名で構成され、民謡に合わせて踊りを披露する団体です。そのうち5名が男性で、男性が踊る団体は珍しいと、イベント出演依頼が来ることもしばしば。
 毎年8月14日に、地元で20曲の通り踊りを披露しているほか、9月には敬老会を開催し、とても喜ばれています。このほか町文化祭などで「八木節」などを披露。「笑いで健康長寿をお手伝い」をモットーに、見ている人に笑顔を届けたいと踊っています。途中15年ほど活動しない時期もありましたが、昭和48年から続くこの通り踊りを若い世代へ伝えていきたいと考えています。



石油・電気暖房機 補聴器(消費税免除) (石油機器技術管理士 第1994351498号) (管理医療機器販売業届済店 第03-404361号)

SELA グループ SELA シロキ Panasonic エルポート シロキ 八峰町八森字中浜 TEL77-2323・FAX77-2324

安心車検! 沢目自動車 TEL76-2065 FAX76-3280 沢目駅前

八峰白神ジオパーク再認定審査

日本ジオパークでは、活動の質を保証するために4年に一度再認定審査を行っており、11月12日~14日にかけて、八峰白神ジオパークの再認定現地審査が行われました。今回は日本ジオパーク委員会などから3人の審査員が来町し、審査を行いました。

日本ジオパーク委員会では、最も基本的な審査基準として「ジオパークを目指す地域は、持続可能な地域社会の実現のためにジオパークとして、その地域にあったやり方で住民、行政、研究者などの関係者が、ともに考え続けているか。また、そのために、これまでのやり方を変えざる覚悟があるか」と掲げています。今回の審査でも、この考え方をともに4年間の活動と今後の展望について検証が行われました。



絵画展を見学する審査員

行われました。審査の3日間は和やかな雰囲気が進みつつ、3名の審査員と関係者の間で真剣に意見交換を行いました。

関係者ヒアリング

現況報告会で4年間の取り組みを紹介したあと、協議会の運営委員を中心に、個別で審査員からヒアリングが行われました。ヒアリングでは、それぞれの立場でジオパークをどう活用しているか、これからどう活用していきたいかについて質問・意見交換がなされました。ジオパーク活動の柱となる観光や教育への取り組みのため、協議会の運営には多岐にわたる分野のメンバーが関わっています。審査員は、「ジオパークは



現況報告会の様子

あくまで『ツール』であり、地域の中でどう使っていくかが重要だ」と繰り返し強調しました。

講評

現地審査の最後には審査員からの講評の場を設けました。講評では、ガイドを始めとした協議会の積極的な取り組みが評価される一方で、白神山地と住民を結ぶストーリーを地域の人と一緒に作っていく必要があるという課題も提示されました。

結果発表

今回の再認定審査の結果発表は12月9日に行われます。結果は再認定か条件付き再認定かにか



審査員にジオサイト「三十釜」を案内する様子

分かれまます。再認定の場合は4年後、条件付き再認定の場合は2年後に再び再認定審査を行うこととなります。結果にかかわらず提示された課題を真摯に受け止めて、よりよいジオパーク活動を目指してこれからも丁寧な取り組みを進めていきたいと思えます。

八峰白神ジオパーク推進協議会 地域おこし協力隊 三輪 拓磨 〒018-2663 秋田県山本郡八峰町八森字三十釜一四四一 TEL 0185-77-3086 ぶなっランド内